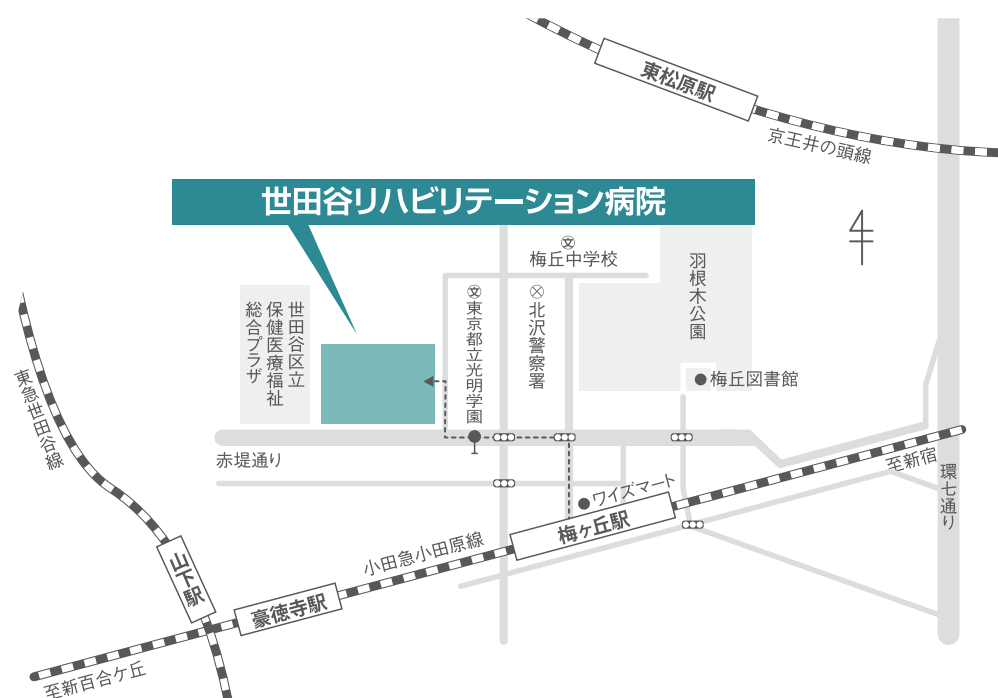


交通アクセス



【最寄り駅】

- 小田急線梅ヶ丘駅北口 徒歩5分
- 小田急線豪徳寺駅 徒歩9分
- 東急世田谷線山下駅 徒歩9分
- 京王井の頭線東松原駅 徒歩11分
- 小田急バス 渋54
- 渋谷駅～梅ヶ丘駅～経堂駅
- 光明学校・松原下車 徒歩1分

お問い合わせ



Southern TOHOKU group

世田谷リハビリテーション病院
Setagaya Rehabilitation Hospital

〒156-0043 東京都世田谷区松原6-37-1

電話：03-6379-0427（代表） FAX：03-6379-0428

Mail setagaya.rehahp@mt.strins.or.jp

http://www.tokyo-rehabili.jp/hospital/



一般財団法人 脳神経疾患研究所

世田谷リハビリテーション病院

回復期リハビリテーション病棟のご案内



ワン・ストップで
在宅・通所・入所を
ご利用いただける

大規模複合施設

東京リハビリテーションセンター世田谷

ごあいさつ



理事長あいさつ

南東北グループは「すべては患者さん・利用者さんのために」を院是・団是に掲げ、東日本を中心に医療、高齢者・障害者(児)福祉の事業に取り組んでまいりました。

これからも、私たちひとりひとりが使命感と奉仕の精神をもち、地域社会にとっての癒しとなり、支えとなるよう活動していきますので、皆さまのご支援よろしくお願いいたします。

社会福祉法人 南東北福祉事業団 理事長
一般財団法人 脳神経疾患研究所 理事長

渡邊 貞義



病院長あいさつ

世田谷リハビリテーション病院は2019年4月1日に南東北グループの9番目の病院として開業致しました。脳卒中や大腿骨骨折などの初期治療後のリハビリテーションを集中して行う病院です。

病床数は92床で、経頭蓋磁気刺激治療やタイロモーションシステムを用いた先進的かつ機能的なリハビリテーションを目指しています。

また、同一建物(地上8階建「東京リハビリテーションセンター世田谷」)内に介護老人保健施設、障害児・障害者入所施設、通所および訪問サービス事業所があり、医療・介護・福祉の円滑な連携を実現しています。

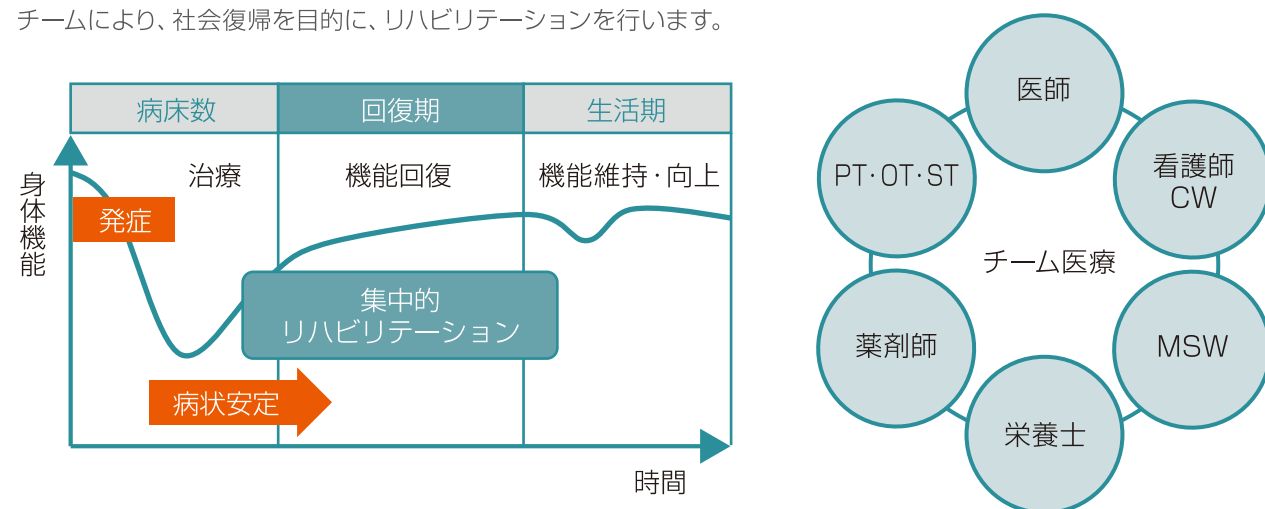
住民の皆様が求める「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現」、「生涯にわたり心豊かに暮らすことのできる活力ある地域社会の実現」に向けて、地域の医療機関ならびに関係機関の皆様のご指導・ご協力を賜りながら、スタッフ一同頑張っております。

世田谷リハビリテーション病院 病院長
東京リハビリテーションセンター世田谷 センター長

浅利 潤

回復期リハビリテーションとは

回復期とは、脳血管障害や骨折などの病状が安定し機能回復が望める時期のことをいいます。この回復期の時期に集中的なリハビリテーションを実施することで、低下した能力を再び獲得できる可能性があります。医療専門職で構成されるチームにより、社会復帰を目的に、リハビリテーションを行います。



世田谷リハビリテーション病院の強み

- 専門職で構成される医療チームによる包括的医療の提供
- セラピストによる充実したリハビリテーションの提供
- 先端テクノロジーを利用したリハビリテーションを365日体制

「すべては患者さん・利用者さんのために」を院是・団是とする南東北グループは、地域の皆様とともに、住み慣れた地域で、生涯いきいきと、安心して暮らせる地域リハビリテーション・ケア体制の構築をめざします。

回復期リハビリテーション病棟（センター3F）

病床数

92床

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患又は大腿骨骨折等の病気で急性期を脱しても、まだ医学的、社会的、心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多くの専門職種（医師、看護師、介護職員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等）が、チームを組んで集中的なリハビリテーションプログラムを協働して作成・実施して、心身ともに病気になる前に近い状態で自宅や社会へ戻って頂けるようお手伝いします。



都立梅ヶ丘病院跡地に2019年4月開院



1F売店



4床室



個室



ダイルーム



食事（行事食）

最新のニューロリハビリテーションに基づいた治療を提供します。

一人ひとりに最適なリハビリテーションを提供します

タイロモーションシステム

世界の1,500ヶ所以上の施設で使用されているタイロモーションシステムは、上肢リハビリテーションのためのコンピュータアシストシステムを採用した、新世代の革新的な訓練ロボットです。5つの機器を使用し、手指、前腕、肩の運動などに合わせて最適なリハビリテーションプログラムを提供します。



システムの1つDIEGO (ディエゴ) 写真上バーチャルリアリティと懸垂装置で上肢麻痺の回復をサポートします。



リハビリテーション室



経頭蓋磁気刺激 (TMS) 治療



磁気刺激によって脳の特定部位の神経活動を活発化、または抑制する治療です。残存している神経に刺激を加えたり、脳卒中などの障害によって崩れた左右の脳のバランスを整えたりして、リハビリテーション効果を引き出して麻痺を改善しやすくなります。



神経筋電気刺激療法



運動麻痺に対して、様々なタイプの電気刺激治療機器を用いて、麻痺の治療を行います。



屋外歩行練習



施設内の遊歩道で屋外歩行練習。必要に応じて、院外での練習や家屋評価を行います。

装具療法



多種多様な下肢装具を用いて、運動麻痺の改善を促し、歩行能力の向上を図ります。補装具の処方が必要な時は医師・理学療法士・義肢装具士等多職種でブレースカンファレンスを実施し、患者さんの病状に適した補装具を選定します。



ゲイトジャッジシステムを用いて、歩行の状態を患者さんにお伝えすることで、より効果的な治療を行えるよう役立てています。撮影した動画をタブレット端末で医師やセラピストと患者さん自身にも確認して頂き、結果をフィードバックします。

入院について

お問い合わせ

まずは、おかけの医療機関までお問い合わせください。

入院相談

おかけの医療機関より必要書類（紹介状、ADL表、検査データ等）をお送りいただきます。

判定会

書類をもとに迅速に入院判断をします。

入院調整

入院判定会后、ご家族よりお電話をいただき入院の意思を確認します。当院では電話での入院手続きが可能のため早期の入院対応が可能です。

入院決定

入院日時をおかけの医療機関へ連絡します。退院の許可とご家族のお付添いを確認し入院が決定します。

入院から退院までの流れ

入院初日

「入院時診察」
「オリエンテーション」
「リハビリ評価」
診察後、治療プログラムを検討します。病棟生活の説明を行い午後からリハビリを開始します。

入院翌日～

「リハビリテーション」
医師の指示、入院時のリハビリ評価に基づき、1日最大3時間の個別リハビリを行います。

1週間後

「スタッフカンファレンス」
入院後の評価をもとに具体的な治療方針・プログラムを検討します。

2週間後

「初回面談」
ご本人・ご家族に今後の具体的な治療方針・プログラムを説明し、退院後の目標、方向性の確認を行います。

1ヶ月ごと

「スタッフカンファレンス」
リハビリの進行状況を確認し、今後の方向性、治療プログラムを再検討します。

1ヶ月ごと

「面談・相談」
ご本人・ご家族にリハビリの進行状況を説明し、退院方針の確認と検討を行い、退院後の生活に必要な調整を進めます。

退院前

「家屋調査・訪問指導」
「在宅療養指導」
必要がある場合はご自宅に伺い、退院後安全に生活できるか確認します。専門的知識から退院後の生活に向けたアドバイスを行います。

退院前

「退院前カンファレンス」
退院後の円滑な支援につながるよう、病院スタッフと在宅サービス関係者が集まり、情報共有と退院後のサポート体制の確認を行います。

退院後のリハビリテーション支援

退院後も安心して地域で生活できるように支援していきます。

訪問・通所リハビリテーション

●訪問リハビリテーション

問い合わせ：東京リハビリテーションセンター世田谷
訪問リハビリテーションセンター梅ヶ丘
TEL 03-6379-0519（直通）

●通所リハビリテーション

問い合わせ：東京リハビリテーションセンター世田谷
通所リハビリテーションセンター梅ヶ丘
TEL 03-6379-0605（直通）



※介護保険を利用した提供になりますのでご担当のケアマネジャーにお伝えの上ご連絡下さい。

自立訓練

自宅退院後、高次脳機能障害や身体機能障害に対して、復職や社会生活を営むことができるようグループ訓練や個別訓練を行う通所型リハビリテーションです。

※障害者総合支援法に基づき提供されるサービスです。

東京リハビリテーションセンター世田谷

医療

- 世田谷リハビリテーション病院（92名）

高齢者施設

- 介護老人保健施設（100名）
 - ・短期入所療養介護（空床利用）
- 通所リハビリテーション
 - ・長時間（25名/日）
 - ・短時間（午前25名・午後25名）
- 療養通所介護（9名/日）
- 認知症対応型通所介護（12名/日）
- 居宅介護支援事業所
- 指定訪問介護
- 訪問看護ステーション
- 訪問リハビリテーション
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

障害者・障害児施設

- 施設入所支援（60名）
- 生活介護（60名/日）
- 短期入所（成人20名・児童8名）
- 自立訓練（30名/日）
- 放課後等デイサービス（30名/日）
- 児童発達支援（70名/日）
- 基幹相談支援センター
- 障害者（児）相談事業所（相談支援）
- 居宅介護